



2026年4月16日

各 位

会 社 名 フジコピアン株式会社
本社所在地 大阪市西淀川区御幣島五丁目4番14号
代 表 者 名 代表取締役社長 佐々木 敏樹
(コード 7957 東証スタンダード、福証本則)
問 合 せ 先 代表取締役専務 上田 正隆
電 話 番 号 06-6471-7071

特別利益(投資有価証券売却益)の計上見込みに関するお知らせ

当社は、2025年12月期に多額の固定資産減損損失(2,475百万円)を計上し、株主資本を大きく毀損してしまいました。これを受けて、2026年12月期中を目処に政策保有株式(上場企業)の保有ゼロに向けた売却を進め、株主資本(内部留保)の回復・充実、配当原資の確保ならびに資金の確保に努める方針としておりました。

このたび、当社が保有する11銘柄のうち、既に発行企業の応諾が得られた7銘柄について売却することを本日開催の取締役会において決議し、これにともない2026年12月期(2026年1月1日～2026年12月31日)の個別決算および連結決算において、下記のとおり、投資有価証券売却益を特別利益として計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。残りの銘柄につきましても鋭意売却に向けた活動を進めてまいります。

記

1. 投資有価証券売却の理由

- (1) 政策保有株式の縮減
- (2) 株主資本(内部留保)の回復・充実
- (3) 配当原資の確保
- (4) 研究開発費、設備投資など成長に向けた投資資金の確保

2. 投資有価証券売却の内容

- | | |
|-------------------|-------------|
| (1) 売却する投資有価証券の内容 | 7銘柄 |
| (2) 投資有価証券の売却実施時期 | 2026年12月末まで |
| (3) 投資有価証券売却益の額 | 550百万円(見込み) |

3. 業績に与える影響について

上記の投資有価証券売却益につきましては、2026年12月期第2～4四半期会計期間において特別利益として計上する見込みです。なお、本件が業績に与える影響につきましては、2026年2月13日公表の「2025年12月期 決算短信」における2026年12月期の連結業績予想数値に織り込んでございます。

以 上